

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B			単位	3	単位
対象コース	カレッジ文系	コース	対象クラス	2	年	3	組	
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B （第一学習社）							
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 （ベネッセ）							

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容 以下の二つの分野を学びます。 (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。 (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。 (2) 家庭 家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか	
(1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。	
(2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。	
(3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。	
(4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。	
評価における定期考査の割合	
70	%

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか (1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。 (2) 思考・判断 合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。 (3) 技能・表現 口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。 (4) 知識・理解 定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
2	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治 	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
			近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。					
	8	小説（一） 『山月記』 中島 敦 	情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。	●	●		●	
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾 		●	●		●	
	10	小説 「タオル」 重松清 		●	●	●		
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐 	語り手の発話位置と時間の流れを意識して、構成を確認します。指示語の内容、言い換えられている語句、特殊な言い回しに注目しながら鑑賞しましょう。	●	●		●	
	12	小説（二） 『ころ』 夏目漱石 	社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喩表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。	●	●	●		
			小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。					
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語	科目	現代文B	単位	2	単位
対象コース	カレッジ理系	コース	対象クラス	2 年	4C理系 MC 組	
使用教科書	『高等学校 改訂版 現代文B』 (第一学習社)					
使用副教材	『進研 WINSTEP 現代文2 [三訂版]』 (ラーンズ)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

近現代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

以下の二つの分野を学びます。

- (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。
- (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語表現力を身につけます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

授業においては「考える手順」を身につけることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得しましょう。

(2) 家庭

家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか

- (1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。
- (2) 小テスト→年間を通して漢字テストを実施します。
- (3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。
- (4) 学期中の課題→授業理解の確認のための宿題を課します。

評価における定期考査の割合

70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。

(2) 思考・判断

合理的であるかが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。

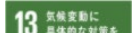
(3) 技能・表現

口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。

(4) 知識・理解

定着度だけでなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
一	4	評論(3) 『手の変幻』清岡 卓行	対比型の評論文を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えを把握する力を身につけます。抽象的な語句の意味を正確に読み取り、理解する力を養います。 	●	●		●	
	5	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治	近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。 	●	●		●	
	6	評論(1) 自他の「間合い」 鷲田 清一	一般論と異なる視点の評論文であり、修飾、被修飾関係を注意深くたどり、比喻や類比関係から意味を読み取ります。読解手順をふまえて、全体の論理展開を捉えます。		●		●	
二	8	小説(1) 『山月記』中島 敦	情景と心理を把握する力を磨きます。読書と別の観点から表現に沿った的確な読解をした上で、主題に迫ります。	●	●		●	
	10	小説(2) 『タオル』重松 清	小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。 	●	●	●		
	12	評論(4) 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐	社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喻表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。 	●	●		●	
三	1	評論(1) 『未来世代への責任』 岩井 克人	評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方についてあ、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。 	●	●		●	

[illegible]

【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック



※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B			単位	3	単位
対象コース	S C 文系 A C 文系		コース	対象クラス	2 年	2 (文系) 組		
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)							
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文 2 (ベネッセ)							

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容 以下の二つの分野を学びます。 (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。 (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。 (2) 家庭 家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか	
(1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。	
(2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。	
(3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。	
(4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。	
評価における定期考査の割合	
70	%

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか (1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。 (2) 思考・判断 合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。 (3) 技能・表現 口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。 (4) 知識・理解 定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治 道徳	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。 近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。	●	●		●	
2	8	小説（一） 『山月記』中島 敦 道徳		●	●		●	
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾 12 つくる責任 つかう責任		●	●		●	
	10	小説 「タオル」重松清 14 海の豊かさを 守ろう	●	●	●			
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐 8 働きがいも 経済成長も	●	●		●		
	12	小説（二） 『ころ』夏目漱石 道徳	●	●	●			
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B			単位	2	単位
対象コース	S C理系 A C理系		コース	対象クラス	2 年	2 (理系) 組		
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)							
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ)							

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容 以下の二つの分野を学びます。 (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。 (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。 (2) 家庭 家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか	
(1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。	
(2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。	
(3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。	
(4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。	
評価における定期考査の割合	
70	%

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか (1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。 (2) 思考・判断 合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。 (3) 技能・表現 口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。 (4) 知識・理解 定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治 道徳	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。 近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。	●	●		●	
2	8	小説（一） 『山月記』中島 敦 道徳		●	●		●	
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾 12 つくる責任 つかう責任		●	●		●	
	10	小説 「タオル」重松清 14 海の豊かさを 守ろう	●	●	●			
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐 8 働きがいも 経済成長も	●	●		●		
	12	小説（二） 『ころ』夏目漱石 道徳	●	●	●			
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B	単位	3 単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	2 年	1 (文系) 組
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)				
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ)				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容 以下の二つの分野を学びます。 (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。 (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。 (2) 家庭 家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

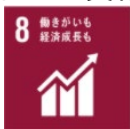
3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか (1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。 (2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。 (3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。 (4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。
評価における定期考査の割合 70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか (1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。 (2) 思考・判断 合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。 (3) 技能・表現 口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。 (4) 知識・理解 定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
								
				近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。				
2	8	小説（一） 『山月記』 中島 敦	情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。	●	●		●	
								
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾		●	●		●	
								
	10	小説 「タオル」 重松清		●	●	●		
								
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐	評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方について、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。	●	●		●	
								
				社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喩表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。				
	12	小説（二） 『ころ』 夏目漱石	小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。	●	●	●		
								
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B	単位	2	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	2	年	1 (理系) 組
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)					
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容 以下の二つの分野を学びます。 (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。 (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。 (2) 家庭 家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

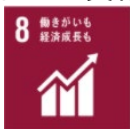
3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか (1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。 (2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。 (3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。 (4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。
評価における定期考査の割合 70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか (1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。 (2) 思考・判断 合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。 (3) 技能・表現 口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。 (4) 知識・理解 定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
								
				近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。				
2	8	小説（一） 『山月記』 中島 敦	情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。	●	●		●	
								
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾		●	●		●	
								
	10	小説 「タオル」 重松清		●	●	●		
								
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐	評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方について、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。	●	●		●	
								
				社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喩表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。				
	12	小説（二） 『ころ』 夏目漱石	小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。	●	●	●		
								
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B	単位	3	単位
対象コース	情報ビジネス	コース	対象クラス	2	年	6 組
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)					
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

以下の二つの分野を学びます。

- (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。
- (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。

(2) 家庭

家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか

- (1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。
- (2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。
- (3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。
- (4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。

評価における定期考査の割合

70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。

(2) 思考・判断

合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。

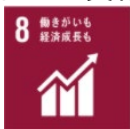
(3) 技能・表現

口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。

(4) 知識・理解

定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
2	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
								
	8	小説（一） 『山月記』中島 敦	近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。	●	●		●	
								
	9	評論（三） 評論 「存在としての建築」 隈研吾	情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。	●	●		●	
								
	10	小説 「タオル」重松清	語り手の発話位置と時間の流れを意識して、構成を確認します。指示語の内容、言い換えられている語句、特殊な言い回しに注目しながら鑑賞しましょう。	●	●	●		
								
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐	評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方について、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。	●	●		●	
								
	12	小説（二） 『ころ』夏目漱石	社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喩表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。	●	●	●		
								
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	現代文B		単位	3	単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	2	年	5	組
使用教科書	高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)						
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ)						

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

以下の二つの分野を学びます。

- (1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。
- (2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。

(2) 家庭

家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか

- (1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。
- (2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。
- (3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。
- (4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。

評価における定期考査の割合

70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。

(2) 思考・判断

合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。

(3) 技能・表現

口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。

(4) 知識・理解

定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論（一） 「自他の「間あい」」 鷲田清一	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
	5							
	6	評論（三） 『手の変幻』清岡 卓行		●	●	●		
2	7	詩 『永訣の朝』宮沢 賢治	対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。	●	●		●	
								
	8	小説（一） 『山月記』中島 敦	近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。	●	●		●	
								
	9	評論（三） 「存在としての建築」 隈研吾	情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。	●	●		●	
								
	10	小説 「タオル」重松清	語り手の発話位置と時間の流れを意識して、構成を確認します。指示語の内容、言い換えられている語句、特殊な言い回しに注目しながら鑑賞しましょう。	●	●	●		
								
	11	評論（三） 『働かないアリに意義がある』長谷川 英祐	評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方について、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。	●	●		●	
								
	12	小説（二） 『ころ』夏目漱石	社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喩表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。	●	●	●		
			小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。					
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	1	小説（ 「葉桜と魔笛」 太宰治 	青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。	●	●	●		
	2 3	評論 「「私」中心の日本語」 森田良行 	評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	古典B	単位	3 単位
対象コース	カレッジコース全	対象クラス	2 年	4 C理系 MC 組	
使用教科書	古典B (大修館書店)				
使用副教材	体系古典文法テキスト・ノート (数研出版) 新明説漢文テキスト・ノート (尚文出版) 古文単語301 (尚文出版)				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか
古典文法や漢文の句法を使いこなして、古文・漢文を読解する能力を養います。また、古典作品の講読を通じて、先人のものの見方や感じ方を知り、広い考え方を養います。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容
以下のことを主として学びます。 <古文> 正確な文語文法を習得し、語彙力を養うことによって、古文を読み解く力を身に付けます。 <漢文> 漢文語彙 (用字) や句法を習得し、漢文を読み解く力を身に付けます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか
(1) 学校 授業においては「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正しい解釈に至るまでに必要な事項や手順を確認しましょう。また、問題や質問の意図を読み取り、文脈を追って答える力を身に付けましょう。 (2) 家庭 家庭学習では、授業内容の振り返りをしてください。知識を得るのが授業であり、その知識を定着させるのが家庭学習です。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか
1. 定期考査→年5回実施します。授業での学習内容を中心に出题します。 2. 小テスト→授業の中で古文単語テストなどの小テストを実施します。 3. 提出課題→長期休暇中の宿題や授業理解のための宿題を課します。
評価における定期考査の割合
70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか
(1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、考えようとする姿勢を重視します。 (2) 思考・判断 正しい知識に基づいた合理的・客観的な思考ができているかを評価します。 (3) 技能・表現 広い知識に基づいた理解力と、相手に伝わりやすい表現の工夫ができているかを重視します。 (4) 知識・理解 知識を習得し、定着させようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	宇治拾遺物語 「検非違使忠明のこと」	代表的な説話集を読むことで、古典に対する興味・関心を喚起し、一年次に学んだ文法事項をふりかえります。	●	●	●		
		徒然草 兼好法師 「家居のつきづきしく」 	自然や人間社会に対する作者の考え方を理解し、作品の特徴をとらえてその魅力を味わいます。文法事項としては、一年次の復習を兼ねて、動詞の活用、助動詞、基本的な敬語、係り結びなどを確認します。	●	●		●	
		故事成語 「塞翁馬」 「漱石枕流」	故事成語のもととなった話を読解し、味わいます。また、現代の生活において、中国古典に由来する語句が豊富に用いられていることに触れ、日本に与えた影響の大きさを再認識します。一年次の復習として、再読文字などの訓読の仕方を確認します。句法では、反語を中心に学習します。	●	●		●	
	5	方丈記 鴨長明 「行く河の流れ」	無常観を基調とした隠者文学を味わいます。和語に漢語を交えた和漢混交文で、対句や比喩を多用した格調の高い文章であることを確認します。文法では、助動詞等の識別の知識を習得します。	●	●	●	●	
		枕草子 清少納言 「中納言参りたまひて」 	作者や作品に関する文学的知識を深めて、その特色や重要性を確認します。また、平安時代の宮中での生活など、当時の文化とともに、作者の視点の豊かさを味わいます。文法では、敬語を総まとめとして	●	●	●	●	
		史記 司馬遷 「項王の最期」	劇的な描写、巧みな感情表現、優れた構成などを確認し、「史記」の文章が文学的にも味わい深いものであることを理解します。句法は、疑問・反語・使役・仮定・限定形を学習します。	●	●	●	●	
	7	大鏡 「花山院の出家」	史実に基づいて描かれた歴史物語の面白さを味わいます。また、登場人物たちの思惑がどのような行動となって反映されているかの確にとらえます。また、「大鏡」の文学史的な役割についても触れます。文法では、助動詞を総まとめとして学習しま	●	●	●	●	

2	8	更級日記 菅原孝標女 「あこがれ」 	す。 この作品の文学史的な位置づけや当時の受領階級の生活などに触れ、この女流日記文学への理解を深めます。文法力や語彙力を総合的に用いて、正確に口語訳します。	●	●	●	●
---	---	--	---	---	---	---	---

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	9	漢詩 「送友人」「登高」	絶句と律詩の名作を読み、唐詩の表現の深さを味わいます。人間・社会・自然に対する作者の見方を的確にとらえ、自らの感性も磨きます。	●	●		●	
	10	源氏物語 紫式部 「桐壺」	平安時代の代表的な長編物語であり、日本古典文学の最高峰ともいえる本作品を通じて、優れた古典文学を読むことの喜びを体験します。文脈の中で会話主や省略された主語を正確に把握できるようにします。	●	●	●	●	
	11							
	12	文章（漢文） 「桃花源記」	中国晋代の散文を読み、当時の人間の考え方や生き方に触れ、筆者の世界観を学びます。中国の文学的散文を読み慣れましょう。また、句法全般の学習をします。	●	●	●	●	
	1	和歌・歌謡・俳諧 ・三大和歌集 ・芭蕉、蕪村、一茶	日本独自の短詩系文学に触れ、日本人の感性を形成した思想や環境について学びます。和歌や俳句の基本的な事項を復習し、的確な読み取りと鑑賞ができるようにします。	●	●	●	●	
	2							
	3	思想—儒家 ・孔子と門人たち ・人の性	儒家の代表的な書物である「論語」や「孟子」について学び、その思想について理解を深めます。他にも古代中国の思想について触れ、自身の生き方を考える契機とします。また、句法と用字の知識を用いて、本文の正しい解釈をします。	●	●	●	●	



【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

【SDGsの各ターゲットについて】
 ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
 高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
 アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語	科目	古典B	単位	3 単位
対象コース	カレッジコース文系		対象クラス	2 年	2・3・4 組
使用教科書	古典B (大修館書店)				
使用副教材	体系古典文法テキスト・ノート (数研出版) 新明説漢文テキスト・ノート (尚文出版) 古文単語301 (尚文出版)				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか
古典文法や漢文の句法を使いこなして、古文・漢文を読解する能力を養います。また、古典作品の講読を通じて、先人のものの見方や感じ方を知り、広い考え方を養います。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容
以下のことを主として学びます。 <古文> 正確な文語文法を習得し、語彙力を養うことによって、古文を読み解く力を身に付けます。 <漢文> 漢文語彙 (用字) や句法を習得し、漢文を読み解く力を身に付けます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか
(1) 学校 授業においては「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正しい解釈に至るまでに必要な事項や手順を確認しましょう。また、問題や質問の意図を読み取り、文脈を追って答える力を身に付けましょう。 (2) 家庭 家庭学習では、授業内容の振り返りをしてください。知識を得るのが授業であり、その知識を定着させるのが家庭学習です。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか
1. 定期考査→年5回実施します。授業での学習内容を中心に出题します。 2. 小テスト→授業の中で古文単語テストなどの小テストを実施します。 3. 提出課題→長期休暇中の宿題や授業理解のための宿題を課します。
評価における定期考査の割合
70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか
(1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、考えようとする姿勢を重視します。 (2) 思考・判断 正しい知識に基づいた合理的・客観的な思考ができているかを評価します。 (3) 技能・表現 広い知識に基づいた理解力と、相手に伝わりやすい表現の工夫ができているかを重視します。 (4) 知識・理解 知識を習得し、定着させようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	徒然草 兼好法師 「家居のつきづきしく」 	自然や人間社会に対する作者の考え方を理解し、作品の特徴をとらえてその魅力を味わいます。文法事項としては、一年次の復習を兼ねて、動詞の活用、助動詞、基本的な敬語、係り結びなどを確認します。	●	●		●	
	5	故事成語 「塞翁馬」「漱石枕流」	故事成語のもととなった話を読解し、味わいます。また、現代の生活において、中国古典に由来する語句が豊富に用いられていることに触れ、日本に与えた影響の大きさを再認識します。一年次の復習として、再読文字などの訓読の仕方を確認します。句法では、反語を中心に学習します。	●	●		●	
		方丈記 鴨長明 「行く河の流れ」	無常観を基調とした隠者文学を味わいます。和語に漢語を交えた和漢混交文で、対句や比喻を多用した格調の高い文章であることを確認します。文法では、助動詞等の識別の知識を習得します。	●	●	●	●	
		枕草子 清少納言 「中納言参りたまひて」	作者や作品に関する文学的知識を深めて、その特色や重要性を確認します。また、平安時代の宮中での生活など、当時の文化とともに、作者の視点の豊かさを味わいます。文法では、敬語を総まとめとして学習します。	●	●	●	●	
	6	史記 司馬遷 「項王の最期」	劇的な描写、巧みな感情表現、優れた構成などを確認し、「史記」の文章が文学的にも味わい深いものであることを理解します。句法は、疑問・反語・使役・仮定・限定形を学習します。	●	●	●	●	
	7							
		大鏡 「花山院の出家」	史実に基づいて描かれた歴史物語の面白さを味わいます。また、登場人物たちの思惑がどのような行動となって反映されているかの確にとらえます。また、「大鏡」の文学史的な役割についても触れます。文法では、助動詞を総まとめとして学習します。	●	●	●	●	
2	8	更級日記 菅原孝標女 「あこがれ」 	この作品の文学史的な位置づけや当時の受領階級の生活などに触れ、この女流日記文学への理解を深めます。文法力や語彙力を総合的に用いて、正確に口語訳します。	●	●	●	●	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	9	漢詩 「送友人」「登高」	絶句と律詩の名作を読み、唐詩の表現の深さを味わいます。人間・社会・自然に対する作者の見方を的確にとらえ、自らの感性も磨きます。	●	●		●	
	10	源氏物語 紫式部 「桐壺」	平安時代の代表的な長編物語であり、日本古典文学の最高峰ともいえる本作品を通じて、優れた古典文学を読むことの喜びを体験します。文脈の中で会話主や省略された主語を正確に把握できるようにします。	●	●	●	●	
	11							
	12	文章（漢文） 「桃花源記」 	中国晋代の散文を読み、当時の人間の考え方や生き方に触れ、筆者の世界観を学びます。中国の文学的散文を読み慣れましょう。また、句法全般の学習をします。	●	●	●	●	
	1	和歌・歌謡・俳諧 ・三大和歌集 ・芭蕉、蕪村、一茶	日本独自の短詩系文学に触れ、日本人の感性を形成した思想や環境について学びます。和歌や俳句の基本的な事項を復習し、的確な読み取りと鑑賞ができるようにします。	●	●	●	●	
	2							
	3	思想—儒家 ・孔子と門人たち ・人の性 	儒家の代表的な書物である「論語」や「孟子」について学び、その思想について理解を深めます。他にも古代中国の思想について触れ、自身の生き方を考える契機とします。また、句法と用字の知識を用いて、本文の正しい解釈をします。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



道徳教育アイコン

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	古典B	単位	3	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	2	年	1組 文・理
使用教科書	古典B (大修館書店)					
使用副教材	入試につながる古文 (ラーンズ) 入試につながる漢文 (ラーンズ) 古文単語301 (尚文出版)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか
古典文法や漢文の句法を使いこなして、古文・漢文を読解する能力を養います。また、古典作品の講読を通じて、先人のものの見方や感じ方を知り、広い考え方を養います。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容
以下のことを主として学びます。 <古文> 正確な文語文法を習得し、語彙力を養うことによって、古文を読み解く力を身に付けます。 <漢文> 漢文語彙 (用字) や句法を習得し、漢文を読み解く力を身に付けます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか
(1) 学校 授業においては「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正しい解釈に至るまでに必要な事項や手順を確認しましょう。また、問題や質問の意図を読み取り、文脈を追って答える力を身に付けましょう。
(2) 家庭 家庭学習では、授業内容の振り返りをしてください。知識を得るのが授業であり、その知識を定着させるのが家庭学習です。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか
1. 定期考査→年5回実施します。授業での学習内容を中心に出题します。 2. 小テスト→授業の中で古文単語テストなどの小テストを実施します。 3. 提出課題→長期休暇中の宿題や授業理解のための宿題を課します。
評価における定期考査の割合
70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか
(1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、考えようとする姿勢を重視します。
(2) 思考・判断 正しい知識に基づいた合理的・客観的な思考ができているかを評価します。
(3) 技能・表現 広い知識に基づいた理解力と、相手に伝わりやすい表現の工夫ができているかを重視します。
(4) 知識・理解 知識を習得し、定着させようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	宇治拾遺物語 「検非違使忠明のこと」	代表的な説話集を読むことで、古典に対する興味・関心を喚起し、一年次に学んだ文法事項をふりかえります。	●	●	●		
		徒然草 兼好法師 「家居のつきづきしく」	自然や人間社会に対する作者の考え方を理解し、作品の特徴をとらえてその魅力を味わいます。文法事項としては、一年次の復習を兼ねて、動詞の活用、助動詞、基本的な敬語、係り結びなどを確認します。	●	●		●	
								
	5	故事成語 「塞翁馬」 「漱石枕流」	故事成語のもととなった話を読解し、味わいます。また、現代の生活において、中国古典に由来する語句が豊富に用いられていることに触れ、日本に与えた影響の大きさを再認識します。一年次の復習として、再読文字などの訓読の仕方を確認します。句法では、反語を中心に学習します。	●	●		●	
		方丈記 鴨長明 「行く河の流れ」	無常観を基調とした隠者文学を味わいます。和語に漢語を交えた和漢混交文で、対句や比喩を多用した格調の高い文章であることを確認します。文法では、助動詞等の識別の知識を習得します。	●	●	●	●	
		枕草子 清少納言 「中納言参りたまひて」	作者や作品に関する文学的知識を深めて、その特色や重要性を確認します。また、平安時代の宮中での生活など、当時の文化とともに、作者の視点の豊かさを味わいます。文法では、敬語を総まとめとして	●	●	●	●	
								
7	6	史記 司馬遷 「項王の最期」	劇的な描写、巧みな感情表現、優れた構成などを確認し、「史記」の文章が文学的にも味わい深いものであることを理解します。句法は、疑問・反語・使役・仮定・限定形を学習します。	●	●	●	●	
		大鏡 「花山院の出家」	史実に基づいて描かれた歴史物語の面白さを味わいます。また、登場人物たちの思惑がどのような行動となって反映されているかの確にとらえます。また、「大鏡」の文学史的な役割についても触れます。文法では、助動詞を総まとめとして学習しま	●	●	●	●	

2	8	更級日記 菅原孝標女 「あこがれ」 	す。 この作品の文学史的な位置づけや当時の受領階級の生活などに触れ、この女流日記文学への理解を深めます。文法力や語彙力を総合的に用いて、正確に口語訳します。	●	●	●	●
---	---	---	---	---	---	---	---

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	9	漢詩 「送友人」「登高」	絶句と律詩の名作を読み、唐詩の表現の深さを味わいます。人間・社会・自然に対する作者の見方を的確にとらえ、自らの感性も磨きます。	●	●		●	
	10	源氏物語 紫式部 「桐壺」	平安時代の代表的な長編物語であり、日本古典文学の最高峰ともいえる本作品を通じて、優れた古典文学を読むことの喜びを体験します。文脈の中で会話主や省略された主語を正確に把握できるようにします。	●	●	●	●	
	11							
	12	文章（漢文） 「桃花源記」 	中国晋代の散文を読み、当時の人間の考え方や生き方に触れ、筆者の世界観を学びます。中国の文学的散文を読み慣れましょう。また、句法全般の学習をします。	●	●	●	●	
	1	和歌・歌謡・俳諧 ・三大和歌集 ・芭蕉、蕪村、一茶	日本独自の短詩系文学に触れ、日本人の感性を形成した思想や環境について学びます。和歌や俳句の基本的な事項を復習し、的確な読み取りと鑑賞ができるようにします。	●	●	●	●	
	2							
	3	思想—儒家 ・孔子と門人たち ・人の性 	儒家の代表的な書物である「論語」や「孟子」について学び、その思想について理解を深めます。他にも古代中国の思想について触れ、自身の生き方を考える契機とします。また、句法と用字の知識を用いて、本文の正しい解釈をします。	●	●	●	●	



【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	古典B	単位	2	単位
対象コース	情報ビジネス	コース	対象クラス	2	年	5 組
使用教科書	古典B (大修館書店)					
使用副教材	体系古典文法テキスト・ノート (数研出版) 新明説漢文テキスト・ノート (尚文出版) 古文単語301 (尚文出版)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか
古典文法や漢文の句法を使いこなして、古文・漢文を読解する能力を養います。また、古典作品の講読を通じて、先人のものの見方や感じ方を知り、広い考え方を養います。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容
以下のことを主として学びます。 <古文> 正確な文語文法を習得し、語彙力を養うことによって、古文を読み解く力を身に付けます。 <漢文> 漢文語彙 (用字) や句法を習得し、漢文を読み解く力を身に付けます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか
(1) 学校 授業においては「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正しい解釈に至るまでに必要な事項や手順を確認しましょう。また、問題や質問の意図を読み取り、文脈を追って答える力を身に付けましょう。 (2) 家庭 家庭学習では、授業内容の振り返りをしてください。知識を得るのが授業であり、その知識を定着させるのが家庭学習です。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか
1. 定期考査→年5回実施します。授業での学習内容を中心に出题します。 2. 小テスト→授業の中で古文単語テストなどの小テストを実施します。 3. 提出課題→長期休暇中の宿題や授業理解のための宿題を課します。
評価における定期考査の割合
70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか
(1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、考えようとする姿勢を重視します。 (2) 思考・判断 正しい知識に基づいた合理的・客観的な思考ができているかを評価します。 (3) 技能・表現 広い知識に基づいた理解力と、相手に伝わりやすい表現の工夫ができているかを重視します。 (4) 知識・理解 知識を習得し、定着させようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	徒然草 兼好法師 「家居のつきづきしく」 道徳	自然や人間社会に対する作者の考え方を理解し、作品の特徴をとらえてその魅力を味わいます。文法事項としては、一年次の復習を兼ねて、動詞の活用、助動詞、基本的な敬語、係り結びなどを確認します。	●	●		●	
	5	故事成語 「漱石枕流」	故事成語のもととなった話を読解し、味わいます。また、現代の生活において、中国古典に由来する語句が豊富に用いられていることに触れ、日本に与えた影響の大きさを再認識します。一年次の復習として、再読文字などの訓読の仕方を確認します。句法では、反語を中心に学習します。	●	●		●	
		方丈記 鴨長明 「行く河の流れ」	無常観を基調とした隠者文学を味わいます。和語に漢語を交えた和漢混交文で、対句や比喻を多用した格調の高い文章であることを確認します。文法では、基本的な助動詞を確認します。	●	●	●	●	
		枕草子 清少納言 「中納言参りたまひて」	作者や作品に関する文学的知識を深めて、その特色や重要性を確認します。また、平安時代の宮中での生活など、当時の文化とともに、作者の視点の豊かさを味わいます。文法では、敬語を学習します。	●	●	●	●	
	6							
	7	史記 司馬遷 「項王の最期」	劇的な描写、巧みな感情表現、優れた構成などを確認し、「史記」の文章が文学的にも味わい深いものであることを理解します。句法は、疑問・反語・使役・仮定・限定形を学習します。	●	●	●	●	
2	8	更級日記 菅原孝標女 「あこがれ」 4 質の高い教育をみんなに	この作品の文学史的な位置づけや当時の受領階級の生活などに触れ、この女流日記文学への理解を深めます。文法力や語彙力を総合的に用いて、正確に口語訳します。	●	●	●	●	
	9	漢詩 「送友人」「登高」	絶句と律詩の名作を読み、唐詩の表現の深さを味わいます。人間・社会・自然に対する作者の見方を的確にとらえ、自らの感性も磨きます。	●	●		●	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	10	源氏物語 紫式部 「桐壺」	平安時代の代表的な長編物語であり、日本古典文学の最高峰ともいえる本作品を通じて、優れた古典文学を読むことの喜びを体験します。文脈の中で会話主や省略された主語を正確に把握できるようにします。	●	●	●	●	
	11							
	12	文章（漢文） 「桃花源記」 	中国晋代の散文を読み、当時の人間の考え方や生き方に触れ、筆者の世界観を学びます。中国の文学的散文を読み慣れましょう。また、句法全般の学習をします。	●	●	●	●	
	1	和歌・歌謡・俳諧 ・三大和歌集 ・芭蕉、蕪村、一茶	日本独自の短詩系文学に触れ、日本人の感性を形成した思想や環境について学びます。和歌や俳句の基本的な事項を復習し、的確な読み取りと鑑賞ができるようにします。	●	●	●	●	
	2							
	3	思想—儒家 ・孔子と門人たち ・人の性 	儒家の代表的な書物である「論語」や「孟子」について学び、その思想について理解を深めます。他にも古代中国の思想について触れ、自身の生き方を考える契機とします。また、句法と用字の知識を用いて、本文の正しい解釈をします。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



道徳教育アイコン

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	古典B	単位	2	単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	2	年	6 組
使用教科書	古典B (大修館書店)					
使用副教材	体系古典文法テキスト・ノート (数研出版) 新明説漢文テキスト・ノート (尚文出版) 古文単語301 (尚文出版)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか
古典文法や漢文の句法を使いこなして、古文・漢文を読解する能力を養います。また、古典作品の講読を通じて、先人のものの見方や感じ方を知り、広い考え方を養います。
学習内容：この科目で学習する大まかな内容
以下のことを主として学びます。 <古文> 正確な文語文法を習得し、語彙力を養うことによって、古文を読み解く力を身に付けます。 <漢文> 漢文語彙 (用字) や句法を習得し、漢文を読み解く力を身に付けます。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか
(1) 学校 授業においては「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正しい解釈に至るまでに必要な事項や手順を確認しましょう。また、問題や質問の意図を読み取り、文脈を追って答える力を身に付けましょう。 (2) 家庭 家庭学習では、授業内容の振り返りをしてください。知識を得るのが授業であり、その知識を定着させるのが家庭学習です。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか
1. 定期考査→年5回実施します。授業での学習内容を中心に出题します。 2. 小テスト→授業の中で古文単語テストなどの小テストを実施します。 3. 提出課題→長期休暇中の宿題や授業理解のための宿題を課します。
評価における定期考査の割合
70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか
(1) 関心・意欲・態度 問題を解決しようとする意欲、考えようとする姿勢を重視します。 (2) 思考・判断 正しい知識に基づいた合理的・客観的な思考ができているかを評価します。 (3) 技能・表現 広い知識に基づいた理解力と、相手に伝わりやすい表現の工夫ができているかを重視します。 (4) 知識・理解 知識を習得し、定着させようとする日常の取り組みを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	徒然草 兼好法師 「家居のつきづきしく」 	自然や人間社会に対する作者の考え方を理解し、作品の特徴をとらえてその魅力を味わいます。文法事項としては、一年次の復習を兼ねて、動詞の活用、助動詞、基本的な敬語、係り結びなどを確認します。	●	●		●	
		故事成語 「漱石枕流」	故事成語のもととなった話を読解し、味わいます。また、現代の生活において、中国古典に由来する語句が豊富に用いられていることに触れ、日本に与えた影響の大きさを再認識します。一年次の復習として、再読文字などの訓読の仕方を確認します。句法では、反語を中心に学習します。	●	●		●	
	5							
		方丈記 鴨長明 「行く河の流れ」	無常観を基調とした隠者文学を味わいます。和語に漢語を交えた和漢混交文で、対句や比喻を多用した格調の高い文章であることを確認します。文法では、基本的な助動詞を確認します。	●	●	●	●	
		枕草子 清少納言 「中納言参りたまひて」	作者や作品に関する文学的知識を深めて、その特色や重要性を確認します。また、平安時代の宮中での生活など、当時の文化とともに、作者の視点の豊かさを味わいます。文法では、敬語を学習します。	●	●	●	●	
	6							
		史記 司馬遷 「項王の最期」	劇的な描写、巧みな感情表現、優れた構成などを確認し、「史記」の文章が文学的にも味わい深いものであることを理解します。句法は、疑問・反語・使役・仮定・限定形を学習します。	●	●	●	●	
2	8	更級日記 菅原孝標女 「あこがれ」	この作品の文学史的な位置づけや当時の受領階級の生活などに触れ、この女流日記文学への理解を深めます。文法力や語彙力を総合的に用いて、正確に口語訳します。	●	●	●	●	
	9	 漢詩 「送友人」「登高」	絶句と律詩の名作を読み、唐詩の表現の深さを味わいます。人間・社会・自然に対する作者の見方を的確にとらえ、自らの感性も磨きます。	●	●		●	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	10	源氏物語 紫式部 「桐壺」	平安時代の代表的な長編物語であり、日本古典文学の最高峰ともいえる本作品を通じて、優れた古典文学を読むことの喜びを体験します。文脈の中で会話主や省略された主語を正確に把握できるようにします。	●	●	●	●	
	11							
	12	文章（漢文） 「桃花源記」 	中国晋代の散文を読み、当時の人間の考え方や生き方に触れ、筆者の世界観を学びます。中国の文学的散文を読み慣れましょう。また、句法全般の学習をします。	●	●	●	●	
	1	和歌・歌謡・俳諧 ・三大和歌集 ・芭蕉、蕪村、一茶	日本独自の短詩系文学に触れ、日本人の感性を形成した思想や環境について学びます。和歌や俳句の基本的な事項を復習し、的確な読み取りと鑑賞ができるようにします。	●	●	●	●	
	2							
	3	思想—儒家 ・孔子と門人たち ・人の性 	儒家の代表的な書物である「論語」や「孟子」について学び、その思想について理解を深めます。他にも古代中国の思想について触れ、自身の生き方を考える契機とします。また、句法と用字の知識を用いて、本文の正しい解釈をします。	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



道徳教育アイコン

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語科	科目	国語演習	単位	1 単位
対象コース	一貫・カレッジ	コース	対象クラス	2 年	1・2組理系組
使用教科書					
使用副教材	進研 WINSTEP 現代文2 新課程版				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

大学入試一般試験に対応できる学力を身につけるために、覚えるべき知識を確実に定着させることを目的としています。また、論理的思考力に磨きをかけ、大学入試過去問や模擬試験問題など、ハイレベルな問題にも果敢にチャレンジする姿勢を養います。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

主に進研模試の過去問を教材として、与えられた問題に時間内で解答するためにはどのような思考手順を踏むべきなのか、思考のプロセスを身につけていきます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

学校では実際の模擬試験を意識し、時間どおりに問題を解くところから、自分の解答の検討・直しを行います。

(2) 家庭

家庭では主に覚えるべき知識の確認・定着に時間を使ってください。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか

定期考査は行いません。土曜授業への出席率や課題への取り組み状況の評価の材料とします。正しい答えを出せたかどうかよりも、自分の頭で問題に取り組み、自分がそのときに作れる最適解を導こうとしているか、問題と向き合う姿勢を評価します。

評価における定期考査の割合

%

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

最適解を導き出すために最後まで課題に取り組もうとする態度を評価します。

(2) 思考・判断

解答を導くために論理的に思考することができるかを評価します。

(3) 技能・表現

よりよい解答にするために表現を工夫するなど、解答を作成する姿勢を評価します。

(4) 知識・理解

覚えるべき知識は何かを理解し、正確に覚えているかを評価します。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	評論1 「【改訂版】競争から共生の社会へー自然のメカニズムから学ぶ」 中山智晴	繰り返し現れるキーワードや接続詞に注目し、意味段落の中で、特に重要な形式段落、文に注目して読んでいきます。	●	●	●	●	
	5	小説1 「初恋」 木山捷平	会話文に注目し、それが文脈の中でどのような意味を持つのかを押え、登場人物の心情や人物像に迫っていきます。	●	●	●	●	
	6	評論2 「消費者の自由と責任」 本田裕志	結末部分や冒頭部分、具体例などの形式段落ごとのテーマに注目して文章を読んでいきます。	●	●	●	●	
	7	小説2 「蒲公英草子 常野物語」 恩田陸	表情の描写、動作や様子の描写に注目して登場人物の心情の動きを読み取っていきます。	●	●	●	●	
2	8	評論3 「自由とは何か」 佐伯 啓思	キーワードに注目し、様々な角度から考察することで筆者の見解や主張を押えていきます。	●	●	●	●	
	9	小説3 「鍋の中」 村田喜代子	キーワードを見つけ出し、それが何を暗示しているのか、その暗示内容が主題とどう結びつけるのかを押えていきます。	●	●	●	●	
		評論4 「未来都市は今」 若林 幹夫	形式段落の結末や接続詞、文の末尾に注目し、形式段落の中心文を見つけながら文章を読み解いていきます。	●	●	●	●	
	10	小説4 「かあちゃん」 山本 周五郎	各場面における主人公の状況に注目し、それがどのような心境かを押え、心情の動きを読み取っていきます。	●	●	●	●	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
3	11	評論5「ヤバな科学」 池内 了	各形式段落で重要な文を見つけ出し、他の形式段落との関係を考察しながら文の形に表して要約していきます。	●	●	●	●	
		小説5「噛み合わせ」 森 浩美	心理描写や発言内容から変化する前と後の心情をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取っていきます。	●	●	●	●	
	12	実践問題演習①	入試過去問を実際に書いてみることにより、より深い知識の定着を図ります					
	1	実践問題演習②						
	2	実践問題演習③						
	3	実践問題演習③						

【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック



※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン

